

気仙沼津谷大沢区レポートその10

12月4日の復興イベント『がんばっぺな大沢！望念会』で確認した「復興目指してがんばっぺな」、12月17日に11月27日から引き続きみなさんの想いを地図に落としいただきました。復興のテーマや計画の目標と柱を確認しながら、11月27日で記入されたものからさらに追加していただき、最後に各グループから発表と意見交換をしました。

防災・減災を踏まえた被災者住宅用地、漁港・国道45号の嵩上げ、鉄道のルートを含めた今後、新たな仕事づくりとしての養殖施設の整備、直売所開設などのほか、防災意識の向上、避難看板設置、史跡の復旧などの意見がありました。



青い海と緑の大地、再起し躍進する大沢



実施が決まった三陸縦貫自動車道を踏まえることが必要であることや被災住宅跡地の開発計画の内容、防災・減災の有効的手段の検証や新たな産業の可能性などの専門的考察が求められることにどう対応していくのか、そんなことが見えてきた。早く計画をまとめ、行政と協議調整する中で様々な検証をしていくことが考えられる。11月27日に記入された内容と復興テーマ・計画の目標と柱を示します。